

2025年8月22日

各位

会社名 ピーエス・コンストラクション株式会社
代表者名 代表取締役 森 拓也
社長執行役員
(コード番号 1871 東証プライム)
問合せ先 執行役員 サステナビリティ推進室長
宅野 伸二
(TEL. 03-6385-8016)

大成建設グループ長期環境目標「TAISEI Green Target 2050」の CO₂削減目標が SBTi から Net-Zero Target の認定を取得

ピーエス・コンストラクション株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：森拓也、以下「当社」）は、当社が属し、当社も共有する大成建設グループ長期環境目標「TAISEI Green Target 2050」の2030年及び2050年CO₂削減目標が国際的なイニシアティブであるSBTi^{*1}から、“NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS^{*2}”及び“Net-Zero Target^{*3}”の認定を取得いたしましたことをお知らせします。

■大成建設グループ長期環境目標「TAISEI Green Target 2050」のCO₂削減目標

基準年：2022年度	2030年	2050年
スコープ1+2	▲42%	CO ₂ 排出量0
スコープ3（カテゴリ1+11）	▲25%	サプライチェーンCO ₂ 排出量

今後も当社は、「人と自然が調和する豊かな環境づくりに貢献する」の基本理念のもと、「持続可能な環境配慮型社会の実現」を目指し、事業を通じてカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



※1 SBTi (Science Based Targets initiative) :

企業の気候変動に関する GHG 削減目標がパリ協定の求める水準と整合しているかを検証、認定するイニシアティブ。CDP、国連グローバル・コンパクト (UNGC)、WE MEAN BUSINESS COALITION、世界資源研究所 (WRI)、国際自然保護団体 (WWF) の 5 団体が運営。

※2 NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS :

企業が科学的根拠に基づいて、パリ協定の目標である“世界の平均気温上昇を産業革命前と比べて 1.5℃に抑える”ことに貢献するために設定した、5～10 年後の温室効果ガス排出量削減目標。

※3 Net-Zero Target :

企業が科学的根拠に基づいて設定した、2050 年までに Scope1,2,3 の全ての温室効果ガス排出量を実質ゼロにする (ネットゼロ) 目標。

以上